



2015年5月1日（金）

報道関係者各位

日本ブラインドサッカー協会

**SMBC日興証券株式会社と
スペシャルパートナー契約を締結
ブラサカ・アカデミー事業「ブラサカ・キッズトレーニング」を支援**

平素より、ブラインドサッカーにご厚意を賜り厚く御礼を申し上げます。

日本ブラインドサッカー協会（東京都新宿区・理事長 釜本美佐子）はこのほど、SMBC日興証券株式会社（東京都千代田区・代表取締役社長 久保哲也）とスペシャルパートナー契約の締結に合意いたしました。契約期間は2015年5月1日から2016年4月30日までの1年間で、視覚障がい児向けブラサカ・アカデミー事業「ブラサカ・キッズトレーニング」の資金面での支援、さらに当協会が運営する各種大会へのボランティア派遣を通じて包括的に支援していただきます。

「ブラサカ・キッズトレーニング」とは、サッカーに特化した視覚障がい児（6～15歳）向け練習会で、ブラインドサッカーおよびロービジョンフットサルの次世代を担う選手の育成プログラムです。当協会の認定コーチ資格を持ったスタッフが、年齢や経験、運動能力にあわせた少人数制の指導を行っています。2013年より事業を開始し、これまで関東、関西で13回実施してきました。一般児童と比較して60%とされている視覚障がい児に定期的な運動機会を提供することで、運動能力の改善とスポーツ環境の整備に取り組んでいます。

SMBC日興証券と当協会の契約は、昨年11月に行われた「IBSA ブラインドサッカー世界選手権 2014」シルバースポンサーに続き2回目です。「多様性の尊重」を理念の柱に掲げるSMBC日興証券のCSR活動の一環として、協賛金および社員をボランティアとして派遣いただきました。

<ブラサカ・キッズトレーニングの様子>



本契約について、SMB C日興証券のコメントは以下の通りです。

「SMB C日興証券は、『多様性の尊重』を経営理念の柱の一つとしていることに加え、障がい者と健常者、子どもからお年寄りまで皆が生き生きと暮らしていける『人にやさしい社会』の実現に向けて貢献していきたいと考えています。

今回、こうした取り組みの一環として、昨年のISBAブラインドサッカー世界選手権への協賛に続き、スペシャルパートナーとして『ブラサカ・キッズトレーニング』を支援する機会をいただいたことに心より感謝申し上げます。

今後も、当社はブランドサッカー支援をはじめとする様々な活動を通じて、『人にやさしい社会』の実現に貢献してまいります。」

当協会の釜本美佐子理事長は「私たち日本ブラインドサッカー協会は、『ブラインドサッカーを通じて、視覚障がい者と健常者が当たり前に混ざり合う社会を実現すること』をビジョンに掲げています。視覚障がい児に定期的な運動機会を提供しスポーツ環境の整備に取り組むことは、ビジョンを実現するうえで必要不可欠です。SMB C日興証券様も多様性への取り組みに力を注いでおり、今回の契約により、両者がさらに力を合わせ、お互いに目指す社会課題の解決を進めていきたいと考えています」と話しています。

以上

本件に関するお問い合わせ

日本ブラインドサッカー協会 事務局

E-mail: media@b-soccer.jp 協会ウェブサイト: <http://www.b-soccer.jp>

住所: 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-23-7 新宿酒販会館2階

電話: 03-6908-8907 FAX: 03-6908-8908